

第三十四回帝國議會 輸入稅率等ノ特例ニ關スル法律案委員會會議錄(筆記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正三年九月五日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

白石	直治君	山本	悌二郎君	安藤	新太郎君
西風	重遠君	小泉	策太郎君	濱本	義顯君
富安	保太郎君	小林	源藏君	福井	準造君
高橋	光威君	岡崎	久次郎君	小寺	謙吉君
町田	忠治君	加藤	政之助君	大口	喜六君
柏原	文太郎君	高野	金重君	有田	溫三君
白石	直治君	山本	悌二郎君	安藤	新太郎君
西風	重遠君	濱本	義顯君	富安	保太郎君
小林	源藏君	福井	準造君	高橋	光威君
岡崎	久次郎君	小寺	謙吉君	大口	喜六君
柏原	文太郎君	高野	金重君	有田	溫三君

同日午後二時五十分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

白石	直治君	山本	悌二郎君	安藤	新太郎君
西風	重遠君	濱本	義顯君	富安	保太郎君
小林	源藏君	福井	準造君	高橋	光威君
岡崎	久次郎君	小寺	謙吉君	大口	喜六君
柏原	文太郎君	高野	金重君	有田	溫三君

年長者富安保太郎君投票管理者トナル

○投票管理者(富安保太郎君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○高橋光威君ハ投票ヲ用井山本悌二郎君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(富安保太郎君)ハ高橋君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ山本悌二郎君カ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

○委員長(山本悌二郎君)ハ「福井準造君小寺謙吉君ヲ理事ニ指名スル旨ヲ告ケ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告ス

會議

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 濱口 雄幸君 大藏省主税局長 菅原 通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸入稅率等ノ特例ニ關スル法律案

(以下速記)

○委員長(山本悌二郎君) ツレデハ速記ガ參リマシタカラ、唯今カラ始メマス

○柏原文太郎君 委員長

○委員長(山本悌二郎君) 唯今政府委員カラ說明ガアルサウデスカラ、ツレヲ終ッテカラ願ヒタイノデゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) 此案ニ付テ大體ノ說明ヲ申上ゲマスガ、本會ニ於テ既ニ大藏大臣ヨリ詳細ニ御說明ニナリマシタカラシテ、繰返ヘシテ之ヲ說明スルノ必要モナイ

ヤウデアリマスルガ、今般日獨國交ノ斷絶ニ依リマシテ、日獨ノ特別相互關稅協約ト云フモノガ自然廢棄セララルコトニナッタデアリマス、其結果ト致シマシテ本年ノ八月二十三日以以後、本邦ニ輸入セラレマストコロノ三ツノ種類ノ品物ニ付キマシテ、國定稅率ノ適用ヲ受ケルコトニナルデアリマス、其三ツノ種類ト申シマスハ、第一ニ此日獨ノ協定稅率ノ適用ヲ受ケテ居リマシタルコロノ獨逸國ニ於ケル生産品デアリマス、ツレカラモウ一ツハ日獨協定稅率ニ均霑シテ居リマシタルコロノ第三國ノ生産品デアリマス、ツレカラモウ一ツハ此第三國ノ協定稅率ニ均霑シテ居ルト云フ獨逸國ニ於ケル生産品デアリマス、是等ノ三ツノ種類ノ品物ハ、二十三日以後本邦ニ輸入セラレマシタルモノハ、總テ國定稅率ノ適用ヲ受ケルコトニナルデアリマスガ、是ハ固ヨリ當然ノ結果デアリマスカラ、例ヘバ茲ニ八月二十三日以前ニ内地ニ既ニ輸入セラレマシテ、保稅倉庫ニ現在シテ居ル品物デアルトカ、或ハ途中海上ニアリマスル所ノ即チ運送中ニアル所ノ品ノ如キハ、此注文ノ部デアリマスガ、或ハ輸入業者ト云フモノハ、協定稅率ノ適用ヲ受ケルモノデアルト云フ豫定ノ下ニ、取扱ヲ致シテ居ッタデアリマス、國交斷絶ノヤウナコトハ全ク想像シテ居ラヌデアリマスカラ、國定稅率ノ適用ヲ受ケルコトニナリマス、全ク豫期セザル所ノ損失ヲ受ケルコトニナルデアリマス、ツレデ是等ノ品物ニ對シマシテハ、假令其輸入ガ今日二十三日以後ニ掛ルモノデアリマシテモ、其品物ノ積立ガ二十三日以前ニアッタモノデアリマスレバ、從前ノ稅率ト同様ナル稅率ヲ適用シマシテ、サウシテ當業者ノ所謂貿易業者ノ受ケル損失ヲ排除イテヤルト云フコトガ必要デアラウト思フデアリマス、而モ是等ノ損失ヲ受ケル所ノ商人ハ、我國ニ於ケル貿易業者デアリマシテ、其貿易業者ノ直接被リマス損害ヲ救済スルコトハ最モ必要デアルト思フデアリマス、本案第一項ハ即チ是ニ關スルデアアルデアリマシテ、大正三年八月二十三日以前ニ本邦ニ向ッテ發送セラレタモノナルコトヲ證明致シマシテ、サウシテ本年十二月末日迄ニ輸入申告ヲナシタル者ニ付テハ、國交斷絶前ニ於ケル八月二十二日ニ申告ヲナシタル場合、適用スル稅率モ同一ナル稅率ニ依テ輸入稅ヲ課スルコト、斯ウ云フコトニ規定シタルデアリマス、而シテ輸入ノ申告ニ關シ本年十二月末日迄ト云フコトニ制限ヲ置キマシタルハ、既ニ運送中ニアル品物デアリマシテモ、本年十二月末日迄ニ總テ此輸入申告ヲ終リ得ル見込ヲ以テ居ルガ故デアリマス、ツレカラ附則ノ第二項ノ前段ニ、第一項ノ規定ハ大正三年八月二十二日以後本法施行前ニ輸入申告ヲナシタル貨物ニモ之ヲ適用スルコト云フコトガアリマスガ、是ハ法律ハ公布ノ日ヨリ施行スルコト云フコトニナッテ居リマシタレドモ、此法律ノ効力ハ本法施行前ニ溯ッテ、サウシテ國交斷絶後即チ八月二十二日以後ニ輸入申告ヲシタルモノニ適用スル、斯ウ云フ趣意デアリマス、次ニ又關稅定率法第八條ニ依リマス、輸入貨物ニ就キマシテ、一箇年ノ間ニ再ビ之ヲ外國ニ輸入スル者ニ就キマシテハ、輸入稅ヲ免除スルコト云フコトニナッテ居リマス、而シテ其品物ハ參考書ヲ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、一番終リニ附イテ居ル紫刷ノモノデアリマス、其品物ノ種類ヲ七ツ掲ゲテアルノデアリマシテ、其中ニアッテ最モ主ナルモノハ加工ノ爲ニ原料ヲ輸入致シタルモノデア

リマス、ツレガ一年以内ニ加工ナシテ再ビ外國ニ輸出シヤウト思フテ計畫致シテ居リマシタモノガ、今回ノ事變ニ依リマシテ各種ノ事情ヨリ一年以内ニ之ヲ再ビ外國ニ輸出スルコトが出来ナイヤウナ事情ニ遭遇シテ居ルモノガ多ク、デアリマス、是等ノモノハ最初ヨリ輸入稅ヲ免除セラルベキ豫定ヲ以テ事業ヲ計畫シテ居ッタモノデアリマス、故ニ是等ノモノニ對シマシテハ、其期限ヲ延長致シマシテ、サウシテ其輸入ヲ全ウセシメ、輸入稅免除ノ恩典ヲ受ケシムルコトが必要デアラウト思フノデアリマス、ツレニ關スル規定ガ第二項ニ定メラレタルノデアリマシテ、「關稅定率法第八條ノ規定ニ依リ輸入稅ヲ免セラル、物品ニシテ大正四年七月三十日迄ニ再輸出ノ期限到來スルモノニ付テハ、其期限ハ大正四年七月末日トス」大正四年七月三十日ト云フニ一年間ト云フ期限ノ到來スルモノニ就テハ、總テ大正四年七月末日マデトスト云フコトデアリマスカラ、例ヘバ今日ニ於テ一年ノ期限ノ到達スルモノモ、或ハ來月ニナリマシテ一年ノ期限ノ到來スルモノモ、ツレハ總テ明年七月末日マデ延期スルト云フコトニナルノデアリマスカラ、最長期限一箇年ヲ猶豫スルコトニナルノデアリマス、此附則ノ第二項ノ後段ニ規定シテゴザイマス所ノ「第二項ノ規定ハ大正三年八月一日以後本法施行前ニ再輸出ノ期限到來シタル物品ニ亦之ヲ適用ス」トアリマスノハ、ツマリ本法施行前ニ期限ノ到來シタル物品ノ明年ノ七月末日マデハ之ヲ猶豫スルト、斯ウ云フ主意デゴザイマス、尙參考書ヲ御覽ニ入レテ置キマシタカラシテ、其方ヲ少シク御覽ノ便宜ノ爲ニ御說明ヲ致シテ置キマス、日獨協定稅品稅率表ト云フモノガ一番最初ニ綴込デアリマスガ、是ハ日本ト獨逸ノ間ニ於ケル協定稅率品デアリマシテ、日本ノ輸入稅ノ方ノ協定稅率ニナツテ居ルノデアリマス、ツレカラ次ニアリマスノハ、是ハ獨逸ノ方ニ係ル協定稅率ヲ示シタモノデアリマス、其次ノ表ニ日獨協定稅品輸入額及收稅表ト云フノガアリマスガ、是ハ第一表ノ日獨協定稅品稅率表ノ適用ヲ受ケテ、日本ニ於ケル輸入額及ツレニ依ル收稅額竝ニ國定稅率適用ノ場合、協定稅率適用ノ場合ニ於ケル稅額ノ總額ヲ示シタモノデアリマス、即チ日獨協定稅率ノ適用ヲ受ケテ參リマス所ノ獨逸ヨリ來ル品物ノ稅ハ、大正元年ト二年ト兩方示シテゴザイマスガ、輸入額ニ就テハ幾ラ、國定稅率ニ依ル收稅額ハ幾ラ、協定稅率ニ依ル收稅額ハ幾ラ、其國定稅率ニ依ルモノト、協定稅率ニ依ルモノトノ差額ハ幾ラアルカヲ示シテアリマス、ツレカラ英吉利以下ノ諸國ノ分ハ、獨逸ノ協定稅率ニ均霑シテ居ル數額ヲ示シテ居リマス、ツレデアリマスカラ日獨協定稅率ノ適用ヲ受ケテ居リマストコロノ總テノ輸入額ノ總額ハ、大正二年テ見マスルト千九百六十九萬五千四百十九圓ニナリマス、其國定稅率ニ依ル收稅額ハ二百七十四萬三千二百八十八圓ト云フモノニナル、而シテ協定稅率ニ依ル收稅額ハ二百三十萬五千七百六十九圓デアリマスカラ、國定稅率ニ依ル收稅額ト協定稅率トノ收稅ノ差額ハ四十二萬七千六百一十一圓ニナリマス、是ガ一年間ニ於ケル差額デアリマス、此分ノ幾何ガ今回ノ法律ノ適用ヲ受ケルカト云フコトハ、是ハ見込デアリマスケレドモ、即チ此額ノ二分ノ一若クハ四分ノ一位ノ額デアルト見タナラバ、大差ナカラウト思ヒマス、ツレカラツレヲ引續リ返シテ裏面ニ日本ト第三國トノ協定ニ均霑スル獨逸品ノ輸入額及收稅額表ガアリマス、是ハ日英ニ日伊等ノ日本トノ協定ニ依リ、其協定稅率ニ獨逸ガ均霑シテ居ル數額デアリマス、ツレガ大正二年分ハ輸入額ガ百二十二萬幾ラ、國定稅率ニ依ル收稅額ガ二十五萬七千幾ラト

云フ、協定稅率ニ依ル收稅額ガ十七萬六千幾ラ、其差額ガ八萬幾ラニナツテ居リマスガ、是ガ詰リ今回ノ法律ノ適用ヲ受ケルコトニナル一部デアリマス、其次ニ書イテアリマス日本ト第三國トノ協定ニ均霑シタル獨逸品ノ輸入額及收稅額表ガアリマス、是ハ獨逸品ノ輸入額ニハ日本ニ於テ別ニ協定ハアリマセマカ、獨逸品ヨリ來タル品物ハ日本ト第三國トノ協定ニ依ッテ出來テ居ル稅率ニ均霑シテ居ルモノガアリマスカラ、ツレヲ示シタノデアリマス、ツレニ上ノ方ニ括弧ニシテ一、二トシテデアリマスガ、其内ノ一ト云フ方ノ「日獨協定稅率ヲ適用セラレタルモノ」ト云フ分ハ、前ノ方ノ數量ノ中ニ包含サレテ居リマス、ツレヲ除キマシテ二ト云フ方ノ他ノ協定稅率ヲ適用シタルモノ、即チ日獨協定以外ノ他ノ協定稅率ノ適用ヲ受ケタルモノ、是ダケガ此法律ノ適用ヲ受ケルコトニナリマス、此減差額ガ僅ニ一萬三千三百九十圓ニナリマス、其次ニ御覽ニ入レテ居リマス表ハ、是ハホソノ參考デアリマスガ、獨逸輸入品ノ特別輸入額對照表、其次ガ獨逸輸入品特別輸出額對照表、是ハ斯ウ云フヤウニ御覽ニナル時ノ便ニ供ヘタノデアリマス、獨逸トノ間ノ國交ガ斷絶シテ輸入品ガ杜絶スルコトニナリマス、獨逸カラ來ル品物ハ多ク來ナイコトニナリマス、サウスルトドノ位カラ其代用品ノ供給ヲ求ムベキカト云フヤウナコトヲ見ル時ノ便ニ供ヘタノデ、即チ麥芽ノ如キモノハ獨逸ヨリ大分參ッテ居リマスガ、獨逸利洪牙利ヨリモ大分參ッテ居リマス、併ナガラ獨逸利洪牙利カラ來ナクナリマス、其利洪牙利ヨリモ諸國カラ來ルモノガ極メテ少ナイノデアリマスカラ、麥芽ニ付テハ獨逸トノ關係ガ斷絶スルコトニナリマス、其輸入ヲ仰グコトガ大分困難ニナリマス事情ヲ、是ニ依テ詳カニスルコトが出来マス、アトノ方ハ獨逸ニ對スル輸入品デアリマスカラ、若シ獨逸ト獨逸地利ニ對シテ日本品ヲ輸出スルコトが出来ナクナレバ、ツレナレバ孰レノ方面ニ向ッテ輸出スル途ガアルカト云フヤウナコトヲ御覽ニナル便宜ニ供ヘタノデアリマス、是ハ本案ニハ直接ニ關係ハアリマセマカ、後ニ又獨逸地利關係ノモノモ示シテデアリマスガ、ツレモ稍、同様ノモノデアリマス、オシマヒニ紫刷ニナツテ居リマスノハ、先程申上ゲマシタ通り加工品、其他關稅定率法ノ第八條ニ依テ免稅セラレベキ品ト、現ニ今輸入シテ居ルトコロノ數量ヲ示シタノデアリマシテ、御覽ノ通り加工品ニ付テハ六拾八萬五千圓、其他總計致シマシテ百九拾參萬圓ニナツテ居リマスガ、是等ノモノハ偶々輸入シテ一年以内ノ期限ニアルモノデアリマス、是ガ若シ一年間猶豫ニナリマスト明年ノ七月迄外國ニ出スコトニナリマスカラ、免稅セラレベキモノニ屬スルノデアリマス、大體ノ說明ヲ申述ベテ置キマス

○柏原文太郎君 此協定稅率ノ由テ起ツタ所以ハ、雙互ニ是ハ利害ガアルノデアラウト思ヒマスガ、今之ヲ國定稅率ニ引直シテシマフト、日本ノ商工業ニ對シテドウ云フ利害ガ及ンデ來ルカト云フコトハ、政府ハ御見込ハアリマセマカ、言換ヘレバ獨逸カラノ輸入品ハ多クハ日本ノ工業其他ノ原料ニナツテ居ルモノガ多クヤウデアリマス、斯ウ云フモノヲ國定稅率ニ適用サレヤウナコトニナリマス、日本ノ貿易ノ上ニ大影響ヲ來シハセマカ、物價ノ上ニ影響ヲ受ケハシナイカ、此邊ノ政府ノ御見込ハ如何デアリマスガ、ツレカラ又日本カラ輸出スルモノハサウ云フヤウナ影響ヲ受ケハシナイカト思ヒマスガ、政府ノ御見込ハ其邊ハ如何デアリマスガ、ツレカラモウ一ツ伺ヒタイコトハ、戰爭ノ終局ノ後ニ政府デハ斯ウ云フ協定稅率ノ不當ナル安イ率ヲ持續スルコトヲ以テ利益トスルヤ否ヤ、商工業ノ輸出品ノ上ニ國定稅率ヲ適用スルコトヲ利トスルヤ、或ハ協定稅率ヲ適用スルコトヲ利トス

ルヤ、政府ノ其邊ノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 本案ハ先程申述ベマシタ通り、全ク豫期セザルトコロノ見込違ヒニアルト云フモノヲ救済スル目的ヲ以テ、國家斷絶前即チ八月二十三日以前二向ヲ積出シテ其品物ニ對シテ、舊ノ稅率ヲ適用スルト云フ趣意デアリマス、御話ノ通り二十三日以後ニ於テ外國ヲ積出シテ來ルヤウナ品物ニ付テハ、茲ニ國定稅率ノ適用ヲ受ケルコトニナリマスノデアリマス、其事ガ日本ノ一般商工業其他經濟界ニ如何ナル影響ヲ持ツニ至ルカ、ソレニ就テドウ見テ居ルカト云フ第一ノ御尋デアリヤウデアリマスガ、ソレニ付キマシテハいろく御議論ヲ伺ッテ居ルノデアリマスガ、御承知ノ通り國定稅率ナルモノハ各種ノ關係ヲ見テ適當ニ定メラレテ來テ居ル、或ハ日本ノ工業ノ程度ガドウナッテ居ルカ、商品ノ狀況ガドウナッテ居ルカ、或ハ關稅收入ノ方ガドウナッテ居ルカ、或ハ是ハ原料品ニナッテ居ルカ、半製品ニナッテ居ルカ、精製品ニナッテ居ルカ、或ハ又必要品デアアルカ、奢侈品デアアルカ、云フヤウナ各種ノ關係ヲ見テ適當ニ定メラレテ居ルノデアリマシテ、是ハ獨リ日獨協定ニ係ッテ居ル品物ノミニ關スルノデハナイ、總テガ皆其間ニ權衡ヲ有タレテ適當ニ定マッテ居ルコト、見ナケレバナラス、ソレデアリマスカラ假令茲ニ日獨協定ニ因ル所ノモノガ一旦廢棄セラレテ、サウシテ是ガ國定稅率ニ戻リマシタ所ガ、其ノ國定稅率ニ讓ルモノハ先ヅ最モ適當ナモノデアルト一應ハ申サナケレバナラス、唯問題ニナルノハ或期間協定稅率ノ適用ヲ受ケテ居タモノデアアルカ、ソレガ國定稅率ニナルト云フコトニナルト、今マデ定マッテ居ル經濟狀態ノ上ニ、或變動ヲ與ヘルコトニナリハセヌカ、斯ウ云フ問題ニナラウト思フ、併ナガラ申スマデモナク協定稅率ナルモノハ本來帝國トシテ希望スル所ノモノデハナイ、帝國ガ最モ適當ナルモノトシテ希望スル所ノモノハ何デアアルカト云フト、國定稅率デアアル、唯日本ノ品物ヲバ外國ニ賣付ケルニ付テ、向フノ稅率ノ成ベク低イモノ、適用ヲ得シガ爲メニ、其交換トシ犧牲トシテ協定稅率ヲ提供シテアルノデアリマスカラ、ソレガ若シ無クナッタト云フコトデアルト、是ガ本來日本ノ希望スル所ノモノ、即チ帝國ノ最モ適當ナリトスルモノニ復シタト云フコトニナルノデアリマス、ソレガ宜イカ惡イカト云フコトノ問題ニナリマス、單ニ協定稅率ニ係ル品物ノミニ議論ニアラズシテ、一般ニ國定稅率全般ニ關スル問題トシテ、研究シナケレバナラスコトニナルノデアリマス、ソレデ御尋ニ對スル直接ノ御答トシテハ、國定稅率ニ復スルガタメニ經濟狀態ノ上ニ或變化ヲ或部分ニ付テハ來スト云フコトハアラウト思ヒマス、アラウト思ヒマスガ、其事ガ直ニ總テ不利益ナル結果ヲ見ルモノデアルトハ申スコトガ出來ヌ、或品物ニ付テハ却テ協定稅率ガ國定稅率ニ戻タ爲メニ、當業者ノ利益ナリトシテ喜ンデ居ルモノガアル、或モノニ付テハ痛痒ヲ餘リ感ゼヌモノガアル、或モノニ付テハ多少不利益ヲ感ジテ居ル、斯ウ云フヤウニいろく別カレヤウト思ヒマス、概括シテ是ガドウダト云フコトヲ申上ゲルコトハ出來ヌノデアリマス、併ナガラ其事モ尙協定ヲシテ居リマス所ノ各稅目ニ就テ、御覽ヲ願ヒマスト明デアラウト思ヒマス、第二ノ御問ノ他日獨逸トノ間ニ平和克復シタ場合ニ於テ、尙今日ト同ジヤウナ協定ヲスル積リカドウカ、斯ウ云フコトニナリマス、是レハ全ク別箇ノ考ヲ要スルノデアリマシテ、今日ノ協定ナルモノハ果シテ適當ナルモノデアッタカドウカ、獨逸ト日本トノ間ニ結バレテ居ル所ノ協定ナルモノハ、全ク對等ノモノデアッテ、相互ニ利益ヲ交換シテ居ルモノデアアルヤ否ヤ、又ソレガ極メテ其時

ニ於テ適當デアッタカ、今日ニ於テモ尙適當デアアルヤ否ヤ、其事ハ講究ヲ要スベキ問題デアラウト思ヒマスカラ、ソレハ他日ノ問題トシテ大ニ研究スベキコト、思ヒマス

○大口喜八君 柏原君ノ御質問ニ對スル政府委員ノ御答辯ガアリマシテ、獨逸トノ協定稅率ノ性質、竝ニ國定稅率ノ性質ハ分リマシタ、併シ私共ノ疑問トスル所ハ斯ウ云フコトデス、唯今日獨逸トノ戰爭ガ起ッタ爲メニ、獨逸トノ協定稅率ト云フモノガ、此處デ打消サレテ新タニ——新タニト云フノデハナイガ、當然國定稅率ニ戻ル、斯ウ云フコトニナル、所ガ其儘直チニ行フト云フト非常ニ商人ニ迷惑ヲ掛ケルト云フノデ、此法律案ガ特ニ定メラレル、斯ウ云フ譯デアリヤカト思ヒマス、所ガ此通り極マッテ行クト、十二月末日マデハ今マデ獨逸トノ協定稅率ヲ行クノデアアルガ、來年一月一日カラハ當然國定稅率ニ依ラナケレバナラス、斯ウナル、是レモ唯今ノ政府委員ノ御答辯ノ如キ趣意デアレバ宜イ譯デアリマスガ、所ガ若シ平和ガ半年ナリ一年ノ後克復スルヤウニナルトシテ、獨逸ト日本トノ間ハドウナルカト云フト、先刻御答辯ノ如ク、日本ノモノヲ獨逸ニ賣込マンガタメニ、ヤハリ日本デハ何カ提供セザルヲ得ナイ時期ガ來ルデアラウト思ヒマス、其時ニハドウ云フコトヲ交換問題ニ出シテ、日獨ノ間ニ協定稅率ヲ定ムルカト云フト、ヤハリ「サルチール」酸、鹽酸「キニーネ」硫酸「キニーネ」其他日本デ到底出來得ザル所ノ「ア」ニリン「色素」其他ノ染料、斯ウ云フモノヲ提供スルノガ適當デアラウト思ヒマス、サウスルトヤハリ今マデ行ハレテ居ルガ如キ日獨協定ノ稅率ノ如キモノガ、平和克復ノ結果出來ヤウト思フ、サウスルト僅ノ間戰爭中國定稅率ニナッテ、高イ關稅ヲ拂ッテ、又平和克復ニナルト再ビ今マデノ如キ協定稅率ノ如キモノガ出來ルト云フコトニナルト、上ツタリ下ツタリ關稅ガスルタメニ、商工者ニ容易ナラサル惡影響ヲ及ボスト思フ、所ガ此國定稅率ト云フモノハ、成程日獨協商ノモノバカリデナイ、國家ノ目的トスル所ハ國定稅率ヲ是トスルニ極マッテ居ル、ケレドモ今申シマシタ通り到底學術上今日日本ノ製造會社デヤッテモ、政府事業トシテヤッテモ、引合ハザルモノ、例ヘバ石炭酸ヲ造ルトキノ副產物トシテ出テ來ル「アニリン」色素ト云フヤウナモノガ提供シテアルノデアリマスカラ、斯ウ云フモノハヤハリ將來平和克復ノ結果獨逸ニ提供スル、日本ノ羽二重モヤハリ是ハ安イ稅率ノモノガ國家ノ實業上ニ適當デアアル、斯様ニ信ジテ居リマシテ、平和克復ハ何レ來ルモノデアリマスカラ、平和克復ノ結果ヲ見込デヤリタイ、ヤハリ此法律ノ如キモノモ今出サレタモノヲ引延ベテ、戰爭中ハヤハリ此儘日獨協商シテ居ッタ如キコトデアッテ居ッタハドウカ、決シテ穴探シデアリナイ、赤誠誠心ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、サウ云フコトヲ考ヘルノガ手ツ取早イカト思ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 其事ニ關シテモ先程研究シタ積リデアリマスガ、尙少シ繰返シテ申上ゲマス、要スルニ御說ノ通りニナリマス、從前日獨間ニ協定シテ居ルモノハ、其儘之ヲ繼續スルト云フコトニナルノデアリマスカラ、其モノヲ其通り繼續スルト云フコトニナリマス、ツマリ將來日獨ノ間ニ再ビ協商ヲスル場合ニ於テ、ソレダケノモノハ豫メ用意シテ置イテアルモノデアルト云フコトニナルノデアリマス、其事ガ果シテ日獨協定ヲ他日交換スル場合ニ於テ、利益アルコトデアアルヤ否ヤ、先程申シマシタ通り將來日獨ノ間ニ協定ヲ交換スル場合ニ、現ニ今マデヤッテ居ッタ通りノモノガ果シテ相當デアアルカドウカ、或ハモット有利ナル條約ガ出來ヌモノデアアルカ、又提供スルニ付テモアレダケノモノヲ遣ラナケレ

ハナラヌカ、或ハモット減ズルモノガ出テ來ルカ、或ハ他ノモノヲ與ヘルガ宜イカ、サウ云フコトハ大ニ研究ヲ要スル問題アリマスカラ、他日協定スル時ノ豫定ヲ茲ニ置キマシテ、サウシテ假リニ協定稅率類似ノモノヲ爰ニ定メテ置キマス云フコトハ、ドウモ甚ダ面白クナイコト、思ヒマス

○大口喜六君 質問ノ趣意ハ能ク分リマシタ

○委員長(山本悌二郎君) 何誰カラカ、モウ質問ハアリマセヌカ

○高野金重君 此案ノ中ニ大正四年七月三十日マデニ再輸出ノ期限到來スルモノニ付テハ其期限ハ大正四年七月末日トス「トアルガ、是ハ間違デハアリマセヌカ、前ハ大正三年トアルデアリマセヌカ

○政府委員(菅原通敬君) イヤ間違デハナイノデアリマス、詰リ本年ノ八月ノ一日カラ明年ノ七月ノ末日マデニ、一箇年ノ期限ノ到來スルモノハ總テ明年ノ七月末日マデトス、斯ウ云フコトデアリマスカラ、其中間ニ一年ト云フ期限ノ切レルモノガ延バサレテ、明年ノ七月マデ行クト斯ウ云フコト……

○高野金重君 大正四年七月三十日マデニ期限ノ到來スルモノハ、七月三十日カ三十一日ニナルト云フ……

○政府委員(菅原通敬君) 七月三十日ニ付テハ一日シカアリマセヌカ、例ヘバ本年ノ八月十日ノモノハ明年ノ七月三十日マデ延バサレルノデスカラ、ソレガ一年ト少シ足りナイ分ハ殘サレル、八月一日ノモノハ明年ノ七月ノ末日マデ延バサレルカラ、ソレハ一年間延バサレル……

○高野金重君 七月三十日ト云フ期限ガ出來ルノハ……

○政府委員(菅原通敬君) 「期限ノ到來スルモノハ」トアルカラ……

○高野金重君 七月三十日ト云フモノハ何カラ出テ來ル

○政府委員(菅原通敬君) ソレハ八月一日以後ト云フコトニ起點ヲ置イタノデ、八月一日以後此海上ノ危險ナタメニ、各種ノモノガ時局ノ影響ヲ受ケタ初メデアリマスカラ、丁度八月一日マデニ期限ノ切レルモノハ仕方ガナイガ、八月一日以後ニ期限ノ切レルモノニ付テハ一年間延バサ、全然一年延ビルノデアリマセヌ、丁度今ノ九月ノ五日ニ期限ノ切レルモノハ明年ノ七月ノ末日マデ延ビルノデ……

○委員長(山本悌二郎君) 末日ト三十日ト片一方ハ日記入シ片一方ハ末日トシテアルノハドウ云フ譯デ……

○政府委員(菅原通敬君) ソコハ大正四年ノ七月三十一日マデニ、例ヘバ七月三十一日マデニ期限ノ到來スルモノハ七月三十一日トスルト云フコトニナルト當リ前ノコトヲ書クコトニナル、ソレニ付テハ三十日ノモノモ三十一日マデニナルカラ、其モノニ付テハ一日ダケ延バサレルコトニナル、ソレカラ其以前ニ過ッテ本年ノ八月一日ニ至ル間ノモノハ、總テ七月ノ末日マデ延バサレルト云フコトニナル

○小林源藏君 私モ政府委員ニ伺ッテ見タイト思ヒマスガ、曩ニ兩君ガ質問セラレタ如ク、國交斷絶以後ニ於ケル輸入品ニ對シテ、國定稅率ヲ賦課スルト云フコトハ偶々戰爭ノ結果ニ依テ、國家ガヨリ多クノ關稅ヲ取ルト云フコトニナルト思フ、而シテ國家ガ多クノ關稅ヲ取ルト同時ニ、日本ニ於ケル商工業者ハソレダケ不利ナ地位ニ立ツト云フ結

果ニナルト思ヒマス、而モ此處ニ舉ゲラレテ居ルトコロノ品物ノ有様ヲ見マスルト、戰爭ノ結果トシテ、サナキダニ價格ガ上ッテ困難ヲ感ズルト云フ品物ガ多クナリマシタ如クニ見エル、サウデアアル以上ハ此際ドウ云フ方針ヲ執ラネバナラヌカト申シタナラ、成ルベク此戰爭ノ結果ニ基ク商工業者ノ苦痛ヲ排除シテヤルベク努メルト云フコトガ、政府ノ執ルベキ方針デハナイカト思フ、然ルニ此戰爭ヲ機會トシテ、政府ガヨリ多クノ收入ヲ得ヤウト企テルノハドウ云フモノデアアルカ、曩ニ政府委員ノ説明セラレタ如ク、他日國交ガ回復シテ、獨逸ト新タニ關稅ノ協商ヲ爲ス上ニ於テ、是等ノモノニ對シテ國定稅率ヲ適用シテ置ケバ、其場合ニ於テ有利ナ境遇ニ立ツト云フ御話モアリマシタ、其他國定稅率ナルモノハ日本ノ方針トシテ理想ノ稅率デアルト云フ說明モゴザイマシタケレドモ、今日ノ場合寧ろ多少國家ノ收入ガ減シテモ、商工業者ノ助けニナルコトヲスルノハ適切ナコトデアアルマイカト思フ、假リニ若シ此全部ノ品物ニ付テ協定稅率ヲ用井ルコトガ出來ナイトシタナラバ、其中日ニ二高クナッテ困ルト云フ品物ニ對シタケモ、協定稅率ヲ依然用井タナラバドウ云フモノカト思フデアリマス、政府ノ御意見ハ如何デアリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 小林君ノ御尋ハ、此協定稅率ト云フモノ、適用ヲ廢ヒラレテ、國定稅率ノ適用ヲ受ケルコトニナルト云フト、内地ノ工業者ハ一般ニ困難ヲスル、其困難ヲ救フノ必要ガアルガ故ニ、ソレニ對シテ相當ナル處置ヲ執ッタナラバ宜イデヤナイカト斯ウ云フコトニ聞エタノデアリマスガ、先程モ申シマシタ通り、此協定稅率ノ適用ヲ廢シテ國定稅率ノ適用ヲ受ケルニ至リマシタガタメニ受ルトコロノ影響ハ、必ズシモ一樣デヤナイノデアリマス、ソレハ此內容ニ付テ少シク御話ヲ申シタ方ガ能ク御了解ニナルダラウト思フデアリマスガ、此參考書ヲ御覽ニ入レテ居リマス通り、日獨協定ニ係ル稅目ト云フモノガ十一アルノデアリマス、其中ニ於キマシテ此人造藍、ソレカラ瓦斯機關、石油機關、熱氣機關ノ中ノ一部ト、是ダケノモノハ協定稅率ハ國定稅率ト同ジアルノデアリマス、ソレカラ此毛織物ト云フモノニ付キマシタハ、是ハ日獨協定モアリマスカ、同時ニ是ガ日佛ノ協定ニナッテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ此モノハドウシテモハ動カヌモノデアアル、サウスルト云フト其他ノ品物ニ付テ之ヲ見ナケレバナラヌコトニナルノデアリマスガ、其他ノ品物ニ付テ、ドレ程此國定稅率ト協定稅率ノ間ニ等差ノアルモノデアアルカト云フコトヲ考ヘテ見ルト云フト、此二ツノ稅率ノ差ガ價額ニ致シマシテ百分ノ五ヲ超ユルモノト云フモノガ、僅ニ「サリチール」酸ニ「キニーネ」ノ類デアリマス、即チ「サリチール」酸ニアツテハ約ハ八歩ニ相當シマス、ソレカラ「キニーネ」ニ至リマシテハ一割一步ノ差ヲ有ッテ居リマス、是ハ先ヅ其兩稅率ノ差ノ大キイモノデアリマス、ソレカラ兩稅率ノ差ノ五歩ヲ超ヘザルモノト云フノガ、ドウ云フモノデアアルカト云フト、革類、是ハ差ガ五歩ニ止マリマス、ソレカラ「アリザリン」染料「アニリン」染料其他「コールタール」染料ト云フモノガ僅ニ二歩デアリマス、ソレカラ毛織物ト云フモノハ其差ガ五歩、ソレカラ包裝用紙及ビ隣寸ノ用紙ト云フモノガ其差ガ僅ニ二歩デアリマス、ソレカラ亞鉛板ト云フモノガ其差ガ五歩、瓦斯機關、石油機關、熱氣機關ト云フモノハ二步カラ六步ノ間、ソレカラ原動力機ト結合シタル發電機ガ一步カラ二步マデノ間デアリマス、國定稅率ト協定稅率ノ差ガ極メテ僅カデアッテ、唯多少其多クナルノハ先程申シマシタ「サリチール」酸ト「キニーネ」ノ二品ニ過ギナイノデアリマス、其他ト云フモノハ一步カラ乃至五歩ノ差

ニ止マツテ居ルノデアリマス、ソレハ内地ノ工業トノ關係ハ、ソレハドウナッテ居ルカト云ウテ調ベテ見マス。此革類デス、革類及ビ包裝用紙、ソレカラ燐寸用紙各種ノ機關、及ビ原動力機ト結合シタル發電機ト云フヤウナモノハ、是ハ内地ニ於テモ製造スル者ガ少ナクナイデアリマス、是等ノモノハ協定稅率ト云フモノガ廢サレテ國定稅率ニ復スルコト云フコトハ、寧ロ歡迎スル方ノ側ニナッテ居ルデアッデ、若シ國定稅率ニ是ガ復スルコト云フコトニナリマス。是等ノ技術ト云フモノモ大ニ發達シテ來ルコトニナルヲ思フデアリマシテ、尤モ是等ノ業者ハ今申ス通り國定稅率ニ復スルコト云フコトヲ喜ブ方ノ部類ニ屬スルデアリマス、ソレカラ瓦斯機關、石油機關及ビ熱氣機關ト云フヤウナモノヤ、及ビ此原動力機ト結合シタル發電機ト云フヤウナモノニ付キマシテモ、協定稅率居ルモノハ何デアルカト云フコト、其全部ニアラズシテ、唯其大形ノ物ニ限ッテ居ルデアリマス、ソレカラ稅率ノ平均ノ割合ト云フモノモ極メテ僅少ナルモノデアル、ソレデ寧ロ是モ内地ノ工業者ハ大キナ物ニ對シテモ、國定稅率ガ適用セラル、ト云フコトニナリマス。此機械製造家ハ寧ロ喜ブト云フコトニナルデアリマス、ソレカラ毛綿ノ織物ニ付キマシテモ、内地ニ於テハ既ニ其類似品ト云フヤウナモノガ段々造ラレテ來ルコト云フヤウナコトニナッテ居ルデアリマス。是モ若シ國定稅率ガ適用セラルト云フコトニナリマス。益々其發達ヲ見ルト云フコトニナルヲ思ヒマス、ソレデ是等ノ品物ハ寧ロ國定稅率ニナリマス。ト云フコトガ、大體ニ於テ内地ノ當業者ノ希望スルコトデアルト見テ居ルデアリマス、斯様ニ見テ參リマス。ト云フコト、此日獨協定ノ繼續ニ付テ問題トナルベキモノハ、先程申シマシタ此「サリチール」酸トソレカラ「キニネ」類、ソレカラ各種ノ染料「コールタール」染料及ビ此亞鉛板、此四ツ位ノモノニ過ギナイデアリマス、所デ此染料ニ付テハドウ云フ風ニナッテ居ルカト云フコトハ、是ハ實地家ニ就テ聞イテ見タデアリマスガ、此染料ハ大正二年中ニ於テ既ニ二百九十八萬圓バカリヲ獨逸ヨリ輸入シテ居ルデアリマス、大分輸入額ガ多イデアリマス。ケレドモ、既ニ其本邦ノ市場ニ現在シテ居ル其原料ト云フモノガ、殆ド半年間ヲ支フルダケノ持越ヲ有ッテ居ル、ソレデ今現ニ獨逸ヨリノ輸入ト云フモノガ出來ナクナッテ居ルコト云ウテ、直ニソレニ困ルト云フヤウナコトハナイ、半年間ノ使ヒ量ダケハモウヤヤント有ッテ居ル、斯ウ云フコトニ言ハレテ居ルデアリマス、假ニ又是ガ國定稅率ノ適用ヲ受クルコトニナリマシタトコロガ、僅ニ先程申シタ通りニ歩ノ引上ゲニ過ギナイデアリマス。ソレニ依テ大ニ工業家ガ困ルト云フ位ノ程度ノモノデアナイ、亞鉛板ニ付キマシテハヤリ獨逸ヨリ多ク輸入シテ居ルモノデアリマス。ケレドモ、之ニ致シマシタトコロガ國定稅率ヲ課セラレマシタトコロガ、僅ニ五歩ノ引上ニ止マルデアリマス。是亦大ナル影響ヲ來スモノデアルトハ見ルコトガ出來ナイデアリマス、ソレデ總令其國定稅率ニナリマシタトコロガ、僅ニ二步ヤ五歩ノ差ニ過ギナイモノデ、此價額ノ上ニ及ボストコロノ影響ト云フモノガ極メテ僅少ナルモノデアルト思フデアリマス、デ若シ今日當業者ガ困ッテ居ルト云フコトデアルトハ何ノタメニ困ルデアルカト云フコト、獨逸カラノ原料ノ供給ガ缺ケテ居ルカラデアリマス、又缺ケテ居ルト云フコトヲ理由ニシテ、コチラニ品物ヲ持ッテ居ル者ガ高ク賣付ケルト云フ其方ノ影響デアラウト思ヒマス、デ國定稅率ヲ低メテ協定稅率ト同シヤウニ致シマシタトコロガ、獨逸カラノ輸入ト云フモノハ塞ッテ居ル間ハ、ヤハリ其事ハ救フコトガ出來ナイノ

デアリマス、縱令ニ二步ヤ五歩ノ稅率ヲ引下ゲマシタトコロガ、ソレニ依ッテ大ニ獨逸ヨリ輸入ヲシテ來ルト云フコトガナイモノデアリマス、サウシテ見マス。此時局ニ於ケル今ノ經濟界ニ及ボス變動ニ付テ、此國定稅率ヲ變更シテ協定稅率ト同シモノニシタカラト云ウテ、之ヲ救済スルコトガ出來ヌト思フデアリマス、其救済ノ方法ト云フモノハ、是ハ別ニ講究シナケレバナラヌ問題デアナイカト思フデアリマス、ソレデ將來ニ於テ獨逸トノ間ニ、協定稅率ヲ結バ場合ニ於ケル便宜トカ何ト云フヤウナコトハ、是ハホシノ附ケタリノコトデアリマシテ、御問ガアレバ御答スルヤウナモノデアリマス。ケレドモ、政府ト致シマシテハ要スルニ今ノ協定稅率ノモノガ國定稅率ニ復シタカラト云ウテ、其稅率ノ差ニ依ッテ及ボス影響ト云フモノハ極メテ僅少ナルモノデアル、態々此處ニ各種ノ關係ヲ以テ定ッテ居ルトコロノ國定稅率ニ向ッテ、輕忽ニ改正ヲ企テ行カケレバナラヌト云フ必要マデハ認メテ居ナイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲテ置キマス。

○小林源藏君 能ク御説明ガ分リマシタ、定メシ御説明ノ通りデアラウト思ヒマス。此協定稅率ニ依ル品目ノ或ル部分ダケデモ、協定稅率ヲ維持シテ行クコトガ出來ナイカト云フコトヲ申上ゲテ置キマス。答デアリマス、私ハ思フニ今ノ僅カノ四種ナリト仰セラレタ所ノ四種デモ、協定稅率ニ依ッテ價格ノ上ノノ救済シテヤルコトガ深切ナルヤリ方デナイカ、殊ニ染料ノ如キ二年間ノ使ヒ物ハ既ニ輸入シ盡シタルト云ハレルケレドモ、其賣買ノ有様ヲ見マス、三年間モ維持スルダケノ品物ガアルシテ賣買サレテ居ル。

○政府委員(菅原通敬君) 三年間デアリマセヌ半年デス。

○小林源藏君 半年間位ノモノモアルカラ十分デアルト云フコトハ、商人ノ間ニハナッテ居ラヌ、ヤハリ非常ナ有様ヲ以テ騰ッテ來テ居ルモノデアル、此機會ニ於テ特ニ關稅率マデ改メタルコトニナリマス。レバ、中間ニ立ツ商人ハ益々値段ヲ上ゲルコトハ火ヲ睹ルヨリモ明ラカデアル、僅カ四種ノ品物デモ極ク急ニ念ヲ入レテ深切ニ區別ヲ立テ、協定稅率ヲ維持スルモノトナリマス。カラ、或ハ此法文ノ通りニスルモノハ何ヤト、モウ少シ細目ノ所ニマデ行ッテ法律ヲ拵ヘルコトハ出來ナイカ、必ズシモ御反對モアルマイコトノヤウニ思ヒマスガ。

○政府委員(菅原通敬君) 先程申上ゲマシタ通りデ稅率ニ引下ゲマシタモノガ、ソレニ依テ大ニ輸入ヲ招クコトガ出來デ、サウシテコチラノ價格ヲ調節スルコトガ出來ルト云フ其目的ヲ達スルコトヲ得マシレバ、ソレハ大ニ考慮スベキ點ト思ヒマス。ケレドモ、其稅率ノ高イガタメニ大ニ内地ノ物價ニ變動ヲ及ボシテ居ルモノトハ考ヘテ居ラヌデアリマス、ソレモ多數ノ影響ヲ持テ居ルモノトシテ算スルニ足ラヌデアリマス、假リソレガ或影響ヲ持ツモノト致シマシテモ、ソレ等ノ點ヲ考慮致シマス、單ニ日獨トノ協定ニ係ッテ居ル品目ニ限ラズ、是等ノ權衡ヲ見テ定メラレテ居ル他ノ國定稅率ニ付テモ、政究シナケレバナラヌト云フコトニナル、之ヲ短期ノ臨時議會ニ御協贊ヲ願フコト云フコトハ、政府トシテ十分調査スルコトガ出來マセヌデ、又御審議ヲ願フヤウニ十分餘日ガナイト信ジタデアリマス、其等ノ點ニ付テハ何レカノ議會迄十分調査ヲ遂ゲル考デアリマス。

○小林源藏君 何ニモ調査ト云ハレル程ノ必要ハナイト思ヒマス、此處ニ掲ゲラレタ四種ノ品物ハ、多少ナリト影響ヲ受ケルト言ハレル、其品物ダケデ宜イト思ヒマス、其品物ヲ協定稅率ヲ儘ニシテ置ク、今日藥ノ如キ非常ニ騰ッテ居ルト云フコトハ世上一般

デアル、染料ノ如キモ織物ニ關係スル日本全體ノ打撃ハ實ニ驚クベキコトニナッテ居ル、生絲ハ同時ニ下ッテ絹織物ノ價格ガ下ル、木綿織物其他非常ニ織物ニ關係スルモノハ困ッテ居ル秋デアリマス、染料ノ上ルト云フコトガ僅カニ二歩ノコト、雖モ、決シテ見通スベカラザルコトデアル、又政府トシテハ其位ノ事ニ意ヲ注グト云フコトハ、當然ノコトデアルト思ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 唯今御述ベニナリマシタ内ノ、例ハ藥品ノ如キ非常ニ價格ガ高クナッテ困ル、是等ニ對シテモ相當ニ考ヘナケレバナラヌト云フコトヲ言ハレマシタガ、其通りデアルノデアリマス、ソレハ御承知デアリマス。カ知リマセヌガ、協定稅率ニナッテ居ラヌデアリマス、其事自體ガ今ノ四品ダケニ付テノ研究ダケデハイカヌ、他ノ物ニモ廣ク研究シナケレバナラヌト云フコトニナルト思ヒマス

○小林源藏君 私ハ四種ノ内ノ藥品ヲ云ッテデアリマス

○高橋光威君 國交斷絶シテ總テノ條約ガ廢棄サレタ以上ハ、決シテ國定稅率ヲ適用シナケレバナラヌト云フコトハ當然ノコトデアリマスガ、此荷物ヲ受ケテ日本ニ參リマシモノニ付テ、是ハ氣ノ毒デアルカラ此唯今ノ法案デ救済スルト云フコトハ尤モナ次第デアリマス、然ルニ其救済スルト云フ期限ハ本年ノ十二月末日迄ニ輸入申告ヲナスモノデアッテ、サウシテ又其次ノ第八條ニ依ルモノハ大正四年七月末日マデアルト云フコトデアリマスガ、然ルニ此假リニ日本ニ出來ナイ物デアル、例ハ此「サルチール」(酸或ハ「キニイネ」)又ハ染料品ノ内デモ日本ノ工業社會ニ必要ナ品物ガアル、是等ノ物ハドウシテモ主トシテ獨逸ヨリ輸入スベキモノデアリマスガ、先程大口君ノ御心配ニナッテ質問ニ及バレタト同様ノ意味ニ於テ、若シ平和ガ假リニ本年十二月一杯デ克復シタ場合ニハ、十二月迄ノ分ハ救済サレマスケレドモ、ソレカラ平和克復ノ後ニ新條約ヲ締結スルト直ニ新條約ガ出來マスレバ宜イカモ知レマセヌガ、其間二箇月ナリ二箇月ナリ要スル場合ハ、品物ハ乾イテ居ルカラ急イデ輸入シタイ、然ルニ一月カラハ其恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイ、尤モ今日ハ戰時デアリマスカラ、之ガタメ輸出スル物モアリマセヌケレドモ、貿易モ行ハレテ居リマセヌカラ據所ナイト思ヒマスガ、平和克復ノ後ハ急イデ商人ハ輸入シタイ、然ルニ新條約ハ締結ガナイ、其間二月ナリ二月ヲ要スルコトニナルト其間ハ甚ダ困ル、ソレデ外交談判ノ上ニ日本ノモノヲ安クシテ貰ヒタイモノガアル、時ニ伺ウノハ「サルチール」酸トカ「キニイネ」ヲ其代リニ安クシテヤルト云フ材料ニ供スルタメニ、是ハ協定稅率ヲ其儘用井行クト云フコトハ、政略上然ルベカラザルモノデアアル、ナラバ先程菅原政府委員ノ言ハレタ通り或ル期間マデノ内ハ既ニ輸入ヲ致シタ商品ニ對シ、氣ノ毒デアルニ依テ安クスルガ、其後ハ國定稅率ニ戻ルト云フ意味ハ分ッテ居リマスケレドモ、其平和克復サレテ新條約ノ締結マデノ間ニ、日本ハ非常ニ必要デアアル、サウシテ爭ッテ一日モ早く輸入シタイト云フ其品物ヲ、僅カニ一月カ二月ノ間、新條約締結マデハ高イモノヲ輸入シナケレバナラヌ、サウシテ新二條約談判ノ結果此ノモノガ、ヤハリ提供サレテ安クナルカドウカハ分リマセヌガ、蓋シ「サルチール」(酸「キニイネ」)或ハ染料ナドハヤハリ協定稅率ノ材料ニ供セラレデアラウ、獨逸デモ供スルデアラウシ、日本デモ供スルデアラウ、サウスルト二月カ二月ハ高イモノヲ入レ其中ニ又安クナルト云フコトニナルト、均衡ヲ失シテ商賣上ニモ工業上ニモ甚ダ面白クナイ影響ヲ來スデアラウト思ヒマス、ソレニ付テ何カ名案ハナイデ

アリマセウカ、ドウモチヨット名案ハナサ、ウデアルガ、何カ名案ガアルナラバ、ソレハ此場合此法律ニハ現ハスコトガ出來ナクとも、或ハ現ハシテモ何トカ其間ニ均衡ヲ得ルヤウナ方法ニ就テ、御意見ガアリマシナラバ拜聽致シタイト思ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 此法文ニ就テ或ハ少シク解釋ヲ異ニシテ居ラレルノデハナイカト思フ點ガアリマスカラ、其「カラ」先キニ申上ゲマスガ、大口君モ曩キニサウ御述ベニナリマシタガ、本年ノ十二月末日マデニ輸入申告ヲシタモノニ就テハ、古イ稅率ヲ適用シ、ソレカラ十二月末日以後、即チ明年一月一日以後ノモノニ就テハ、總テ國定稅率ヲ適用スル、十二月末日マデノモノニ就テハ全部舊ノ稅率ヲ適用スルモノデアルト、斯ウ云フ風ニ御覽ニナッテヤウニ聽取リマシタガ、サウデハアリマセヌ、八月二十二日以前ニ向フ仕向ケタモノデ、サウシテ本年十二月末日マデニ輸入申告ヲシタモノデアリマスカラ、八月二十二日以後ニ向フ積出シタモノデアラナラバ、本年十二月末日マデニ申告ヲ致シマシテモ、ヤハリ國定稅率ノ適用ヲ受クルノデアリマスデアリマスカラ、假リニ明年ノ一月ニ平和克復シテ直チニ協定稅率ノ適用ガ出ルト云フヤウナコトガアリマスト致シマシタ所ガ、ヤハリ本年八月二十二日以後十二月マデニ向フ積出シタモノニハ、國定稅率ノ適用ヲ受クルノデアリマスカラ、其間四箇月五箇月ノ間ハ國定稅率ヲ受ケタモノハ入ッテ來ルト云フコトニナルノデアリマス、ソレカラ今ノ高橋君ノ何カ名案ガナイカト云フ御尋ニ對シマシテハ政府ト致シマシテモイロ／＼ソレニ就テハ考慮シタノデアリマスガ、別ニ他ニ名案ノアルナクシテ是ガ一番ノ名案デアルト考ヘテ出シタノデアリマス

○小林源藏君 此法律案ニ就キマシテ先程ヨリ御話モ申上ゲ又承リモ致シマシタガ、其趣旨ハ八月二十二日ノ前後ヲ問ハズ、協定稅率ニ據ラスト云フコトノ意味ヲ明ニスベキ法律ヲ拵ヘルコトハ、何デモナイコトト思ヒマスカラ、其事ヲ申上ゲマス

○委員長(山本悌二郎君) 最早御質問ハアリマセヌガ、然ラバ私ガチヨット御尋ネラシタイノデスガ、此法案ハ無論宣戰布告後ニ於テ獨逸ヲ發送シタ所ノ品物ハ、豫テ協定稅率ヲ豫期シテ居ルノデアララシテ、ソレニ國定稅率ヲ適用スルト云フコトニナレバ之ヲ輸入シタ商人ガ非常ノ損失ヲシナケレバナラヌト云フコトニナルカラ、其損失ヲナサザラシメンガ爲メニ、即チ保護ノ意味ヲ以テ此法案ヲ出サレタト云フコトデアリマスガ、同時ニ是ハ其貨物ヲ生産シタコロノ獨逸ノ國若クハ獨逸ノ製造家ノ利益ニナルコトデアアル、左様致シテ見マスレバ、今度ハ反對ニ戰後ニ於テ日本カラシテ輸入シタ所ノ獨逸向ノ品物ニ對シテ、獨逸ガ同ジクヤハリ此ノ如キ方法ヲ執ルベキガ相當デアラウカト思フノデアリマス、然ラズンバ我國ダケ獨逸ノ品物ニ對シテ、此ノ如キ恩典ヲ與ヘテ、而シテ獨逸ハ我國ノ品物ニ對シテハ恩典ヲ施サナイト云フコトニナレバ、偏務ノ取扱ニナリハ致サヌカト思ヒマス、故ニ獨逸ニ於テモ斯様ナ取扱ヲスルコトニナッテ居ルカドウカ、之ヲ一ツ御尋ネラ致シタイ、ソレカラ此法案ハ此品物ヲ日本ニ輸入スル所ノ荷主ノ國屬ト云フコト、即チ何レノ國ノ商人デアラウトモ其國籍ノ如何ニ關係ナク、總テ此法律ヲ適用スルコトニナルノデアアルカドウカ、即チ日本ノ商人若クハ日本ト尙國交斷絶セザル國ニ屬シテ居ル人民ノ荷物デアレバ、此恩典ヲ被ラセ保護スルト云フコトハ無論相當デアリマセウケレドモ、獨逸ノ商人ガ獨逸ノ品物ヲ八月二十二日以前ニ輸入シツ、アッタト云フモノニ對シテハ、何モ特ニ保護ヲ與ヘル必要ハナイヤウニ思ヒマスガ、此點ハドウデアラウカ、次ハ大藏次官モ見エテ居リマスカラ

御尋ネシマスガ、是ハ輸入商人ニ損失ヲ被ラセナイガ爲メニ提出サレタ案デアルトシマスレバ、其輸入商ニ對スル政府ノ好意ノアル所ハ多トシナレバナリマセヌカ、私ハ寧ロ商人ノ損害ヲ防グ主意デアルト云フコトデアリマスナラズ、獨リ此法案ノモノニ限ラズ、尙多々爲スベキ仕事ガ政府ニ在リハ致サヌカト考ヘルデアリマス、畢竟スレバ是ハ先刻政府委員カラノ説明サレタ通り、金額ニ致シテ見マスルト、此法律ニ依ル所ノ協定稅率並ニ國定稅率ノ差金ハ僅カニ四十二萬七千圓ト云フモノデアリマスケレドモ、實際適用ヲ受ケルモノハ其四分ノ一カ三分ノ一デアラウト云フコトデアリマスカラ、十萬カ十二萬カトデアラウ、其十萬カ十二萬カノ爲メニ法律マデ出シテ之ヲ保護スルト云フコトデアレバ、モット大ナル利害ノアルコトニ向ッテ政府ハ考慮ノ中ニ置カナレバナラヌト思フ、即チ國交斷絶以前ニ於テ約束ラシテ、輸入ヲスベキコトニナッテ居ル所ノ品物ニ對シテ、爲替ノ機關ガ無クナッタガ爲メニ之ヲ輸入シテ來ルコトガ出來ナイト云フ狀態ニナッテ居ル品物ハ多クアル、其金額ハナカクニコンナ小サナ十萬カ二十萬カノモノデアナイノデ、之ヲ要スルニ商人ハ多ク先キ約ラシテ居ルノデアル、ソレヲ輸入スルト云フコトガ爲替關係其他カラ出來ナイトナリマスレバ、不履行ニ依ル損害ト云フモノハ澤山生ジナレバナラヌ、斯様ナコトニナレバ其損害ハ十萬、二十萬デアナイト云フコトニナル、斯様ナ狀態デ苦シテ居ル商業者ハ非常ニ多イ、殊ニ金額ノ多大ナモノガアリマス、政府ハ僅カ十數萬圓ノ關係ノ事柄ヲ、此法律ニ依テ便宜ヲ與ヘ損害ヲ防イデアラウト云フ趣意デアラナラバ、何故ニモット進シテ爲替關係ノコトヲ圓滑ニナサル御工風ハシナイカ、是ハ政府ノ決心次第ニ依テハ日本銀行、或ハ政府ノ倫敦等ニ所持シテ居ル正貨ヲ引當ニ正金銀行ヲシテ取扱ハセルト云フコトガ出來ヤウト思フ、戰爭開始後ノ輸入品ニ對シテハ無論必要ハナイケレドモ、戰爭以前ニ先約ラシテ輸入ヲ企テタ商品ニ對シテハ、爲替關係ノ爲ニ輸入ノ上ニ損害ヲ來ス、之ニ對シテ相當ノ救済ノ途ヲ講ズベキモノデアナイカ、此邊ノコトハ措カレテ、小ナル點ニ於テ、斯ウ云フ法律マデ出シテ吾マ煩ハシテマデモ救済ニ御苦心ナサツテ、一方大キナ所ハサツバリ御留守ニナッテ居リハセヌカト思フガ、其邊ノ考ハドウデアルカ、是タケヲ申シタイ

○政府委員(菅原通敬君) 唯今御尋ネノ最初ノ二點ニ就テ御答致シマス、此法律ノ適用ノ利益ヲ受ケル者ハ、獨逸ノ製造家デアラウ、獨逸ノ製造家ニ對シテソレダケノ利益ヲ與ヘルト云フコトデアラナラバ、日本ノ品物ヲ獨逸ニ輸出スル其品物ニ對シテモ、獨逸ニ於テ同様ノ利益ヲ與ヘルト云フコトガナレバナラヌ答ノモノデアル、獨逸ニ於テモヤハリ是ト同様ノ計畫ガアルカドウカト云フコトヲ聽キタイト、斯ウ云フコトデアリマスガ、獨逸ニ於テ斯様ナル計畫ガアルカ否ヤト云フコトハ、承知致シマセヌデアリマス、唯ソレニ就テ申上ゲタイノハ、此法律ノ適用ヲ受ケテ利益スル者ハ獨逸ノ物產ノ製造家デアルト云フ其御推定ガ如何デアルカト思フデアリマス、テ私共ノ見ル所ヲ以テシマスルト云フト、此法律ノ適用ヲ受ケテ利益スル所ノ者ハ、日本ノ内地ニ於ケル其品物ノ註文主又ハ輸入業者デアリマス、獨逸ニ於ケル或ハ他ノ外國ニ於ケル物品ノ製造家ニアラズト認メルデアリマス、勿論内地ニ於ケル註文主或ハ輸入業者ト云フモノ、中ニハ、或ハ日本人以外ノ者モアルカモ知レマセヌ、アルカモ知レマセヌガ、其國籍ヲ紀シテ日本人デアラナラバドウ、獨逸人デアラナラバドウ、英米人デアラナラバドウト云フヤウナ區別

ハ、是ハ甚ダ困難ナコトデアリマス、又ソレヲ區別スルコトノ出來ルモノカ否ヤト云フコトモ亦考ヘナレバナラヌコトデアリマス、畢竟スルニ内地ニ於ケル註文主若クハ輸入業者ガ其利益ヲ受ケルノデアリマス、受ケル利益ト云フモノハ取モ直サズ内地ニ於ケル外國ノ品物ノ消費者デアルノデアリマス、註文主或ハ輸入業者ガ高イ物ヲ買ヒマスルト、消費者ニ高ク賣附ケル、安ク買フコトガ出來タラ之ヲ安ク賣ル譯デ、消費者ガ其利益ヲ受ケルコトニナルノデアリマスカラ、取モ直サズ法律ノ適用ヲ受ケテ利益ヲ得マスル所ノ者ハ、内地ノ臣民デアルノデアリマス、デ御考ノ如ク獨逸ニ於ケル製造家ガ之ニ依テ利益ヲ受ケルト云フコトハナイノデアリマス、從ッテ第二ノ御答モ出來タト思フデアリマス、第二ノ御問ハ大藏次官カラ……

○委員長(山本悌二郎君) チョット伺ヒマスガ、サウスルト第二ノ荷主ノ國籍ヲ縱ンバ英米ニ居ル所ノ商館ガ輸入シテ來タト云フ品物ニ對シテモ、ヤハリ之ヲ適用ナサルノデスカ

○政府委員(菅原通敬君) 左様デゴザイマス
○委員長(山本悌二郎君) 分リマシタ

○政府委員(濱口雄幸君) 唯今ノ御質問ニ御答致シマス、今回ノ時局ノ爲ニ經濟界ニ及ボス影響ト云フモノハ種々アラウト思ヒマス、而シテ其狀況ハ何レモ其モノ、性質程度等ハ異ッテ居リマシテ、中ニハ非常ナル迷惑ヲシテ居ルモノモアリマセウシ、又其迷惑ヲ受ケテ居リマス人間ノ種類モ、隨分多方面ニ亙ッテ居ルコト、考ヘマス、之ヲ一々政府ノ力デ救済スルコトハ困難デ堪ヘラヌコトデアリマス、唯今御話ノ爲替ノ關係デ、條件ガ變ッテ居ル物モ無論アリマセウシ、又既ニ製品ガ其地ヲ出テ居リマシテ、航海ノ不便ノ爲ニ途中カラ引返シテ國稅ヲ取ラレト云フ物モ大分アルヤウデアリマス、其他輸出商ニシテ輸入商ニシテ總テ其影響ヲ及ボサヌ者ハアリマセヌ、之ヲ總テ政府ノ手デ救済スルト云フコトハ出來ナイ、出來ルナラバ救済シタイノデアリマスガ出來ナイ、ソレデ最も適切ニシテ、而シテ政府ノ負擔ニ歸スベキ金額モ割合ニ少ナク、救済ノ目的ヲ達シ得ルコトガ出來ルモノ、今回ノ提出案トシテ御協賛ヲ求ムルノデアリマス、其他ノ經濟上ノ影響、實業界ノ爲替關係等ノ說ニ就キマシテハ、中央銀行或ハ正金銀行其他當業者トノ意思ノ疏通ヲ計リマシテ、ソレトハ出來ルダケノ努力ヲスル考デアリマス、又是ハ國庫ノ金ヲ以テ救済スルニハ、在外正貨ヲ振替ヘルト云フコトモアリマスガ、政府ノ考デハ今回ノ時局ノ發展ハドウナリマスカ、將來ノコトハ測リ知ルコトハ出來マセヌケレドモ、先キノ事ニ就キマシテハ餘程大事ヲ取ッテ行カナレバナリマセヌカラ、在外正貨ノ如キハ是カラハ内地ノ外國カラ吸收シ得ベキ見込ガ乏シイノデアリマスカラ、今日持ッテ居ル正貨ヲ極力維持スルコトヲ策ヲ取ル外ハナイト考ヘマス、唯今ノ御話ノ事ハ、輸入商等ハ熱心ニ運動シテ居リマス、大藏當局ニ交渉シテ在外正貨ヲ爲替ノ資金ニ充テ、吳レト云フコトモアリマスケレドモ、此大事ノ際僅カバカリアル在外正貨ヲサウ云フ方ニ使フト云フコトハ、戰局ノ將來ヲ考ヘルト餘程注意シナレバナラヌト考ヘマス、又一方ニハ政府ノ正貨ハ使ハヌデ救済スル考デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ立チマシテ序デスカ此案ニ就テ自分ノ考ヲ簡單ニ申上ゲマスガ、此案デケデハ要スルニ救済ノ目的ヲ達スルニ十分デアナイト云フ考デ、今一步進シテ之ヲ協定稅率ト同様ニ國定稅率ヲ設ケ

ル、或種類ノ品物ニ就テ初メテハドウカト云フ考ヘモアリ、是ハ至極尤モト思ヒマシテ、イロ／＼研究調査ノ結果、此案ニナツタ譯デアリマスガ、詰リ此國定率ト云フモノハ御承知ノ通り種々ノ内外經濟事情ヲ觀察シテ決シタモノデアリマスカラ、輕々シク動カスト云フコトハ餘程考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、今回ノ此法律案ノ如キモノモ餘程是ハ例外デアリマシテ、唯之ヲ要スル所以ノモノハ、國交斷絶前ニ當然行ハレテ居ル協定稅率ノ負擔ヲスレバ宜イト云フ見込ヲ以テ來タモノヲ、内地ニ持ッテ來ル稅ガ騰ッテ居ルト云フコトニ付テ、其不測ノ損害ヲ除クノ、將來内地ノ產業ニ對スル救済ヲスルト云フ意味デアリマセヌノ、其當該商人ノ不測ノ損害ヲ救済スル一時豫防デアリマス、ソレ以外ニ互ッテハ、例ヘバ品物ニ依ッテ違ヒマセウ、此品物ハ斯ウナッテ居ルガ却テ高過ルトカ種々雜多アリマセウ、唯獨リ「ザルチール」酸「キニーネ」亞鉛板、染料、サウ云フモノニ付テハ此所分ッテ居ルモノデアリカラ、是ダケハ此場合ニ於テ救済ノ方法ヲ置イタ方宜クナイカ、其他ノモノハ追々研究シタラ宜カラウト云フサウ簡單ニハイカヌト思ヒマス、物各々關係ガアリマスカラ、之ヲ引括メテ國定稅率ニ付テハ根本的調査ヲヤラナケレバナラヌ、其一部分ニ付テ輕々ニ變ヘルト云フコトハ如何ナルモノデアリカト考ヘマス、是等ノ點ニ付テハ民間ニ於テモ種々議論モアリマスシ、又研究モシテ居ル邊モアルヤニ考ヘマスカラ、此議會終了後ニ篤ト研究シマシテ、其上若シ改正ノ必要アリトスレバ、次ノ通常議會ニ出シタイト云フノ、差向キ此案ヲ出シマシテ、成ルベク此案ノ儘御通過アラントヲ希望致シマス

○高橋光威君 亭ナガラモウ一ツ政府御意見ヲ伺ッテ置キタイノデアリマスガ、唯今次官ノ言ハレタ如ク、大正三年八月二十三日國交斷絶以前ニ本邦ニ向ッテ發送セラレタモノデアルト云フコトノ確證ガアツテ、危險ノタメニ途中一旦引還シテシマッタ、一方ニハモウ通知モ來テ居ル、契約モ成立シテシマッタモノデアツテ、サウシテ途中カラ引還シタモノガアルト云フ、サウ云フモノニ對シマシテハ、同年十二月末日迄ニ輸入申告ヲナサザルモ輸入申告ハ出來ナイ到著シナイカラ、併ナガラ段々其航海ノ安全ト云フコトが明瞭ニナッテ來テ一月トカ二月トカニ這入ッテ來タモノガアリト假定スレバ現ニアルデセウ、途中カラ引還シタモノハ茲ニアリトスレバ斯ウ云フモノニ向ッテハ如何ニシテ之ヲ救済スルカ、此法律ダケデハソレヲ救済スル餘地ガナクナル、ダカラシテ終リノ方ノ第一項ノ末ノ方ニ、但シ大正三年八月二十三日國交斷絶以前ニ本邦ニ向ッテ發送セラレタルコトノ確證ガアツテ、サウシテ同年十二月末日迄ニ輸入申告ヲナス能ハザル者ト雖モ、其確證ノアルモノハ一旦發送シタ確證ノアルモノハヤハリ此法律ノ恩惠ヲ蒙ルト云フヤウナ但書デモ加ヘテハ如何ナモノデアリマセウカ、左様ナル御考ヘナイノデアリマセウカ、御意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君) 御趣意ニ於キマシテハ勿論反對申ス限リデナイノデゴザイマス、唯併ナガラ之ヲ實際ノ事實ニ考ヘテ見マスノ、一旦八月二十三日以前ニ積出シタル品物ニシテ、途中危險ノタメニ之ヲ本國ニ積ミ戻シテ、サウシテモウ航海安全デアルガ故ニト稱シテ更ニ之ヲ積出シテ、而モソレガ本年ノ十二月末日以後ニ當ッテ本邦ニ到着スルヤウナ品物ガ多クアリ得ルモノデアルヤ否ヤト云フコトヲ考ヘマス、殊更ニ其處ニ特例ヲ設ケテ之ヲ迎ヘナケレバナラヌ程ノモノデナカラウト思フノデゴザイマス、既ニ此法律ガ近々發布セラレマスト云フコトデアリマスト云フト、二十三日以前ニ積出サレタト云

フコトノ確證ヲ有シ、サウシテ本年ノ十二月末日迄ニ到著シタモノニ付テハ、而シテ輸入申告ヲナシタモノニ付テハ、今度ノ稅率ノ適用ヲ受ケルコトガ出來得ルノデアリマス、是ヨリ十二月末日迄ノ間ハ餘程マダ月日モアルノデアリマス、其間ニ此方ニツレヲ積出シテ輸入申告ヲ致シマスト云フコトハ、爲シ得ル十分ナル期間ガアルノデアリマス、唯併ナガラ解釋ト致シマシテ一旦八月二十三日以前ニ輸出シテ居ルガ、途中危險ノタメニ之ヲ積戻シテ、サウシテ更ニ是ノ積出ヲ再ビ新ニシタト云フヤウナモノガ、二十三日以前ニ本邦ニ向ッテ發送セラレタモノデアルヤ否ヤト云フコトハ、取扱上ノ解釋ニ付テ多少ノ工合ハアルカト思ヒマス、ケレドモ去リナガラ二ト便宜ノタメニ依リマストコロノ法律デアリマスカラ、八月二十三日以前ニ積出シタモノデアルト云フコトノ確證ノアリマス限リハ、成ルベク利益アル解釋ヲ與ヘテ取扱ッテ然ルベキコト、思ッテ居リマス

○高橋光威君 所ガチヨット徹底シナイコトガアリマスカラ、モウ一應伺ヒマス、ト云フノハ此法律ノ恩惠ヲ受ケルニ付テ、一ツノ條件ヲ有スル、大正三年八月二十三日以前ニ本邦ニ向ケラレタコト、ソレカラ同年十二月末日迄ニ輸入申告ヲ出スト云フ此二ツノ條件デアリマスガ、例ヘバ途中危險ノタメ獨逸ナラ「ハンブルク」ニ行ッタケレドモ、英吉利ノ港ニ通ゲタ、本國ニ必ズシモ戻ラヌデモ途中ニ避難シテ居ッタ、或ハ荷物ノ都合ニ依ッテ何處カノ南洋ノ島ニ寄ッテ居ッタ、所ガ獨逸ノ軍艦ガ追ゲタカラ何時出ルカ知ラヌト云フ警戒ヲ與ヘタ、又獨逸ノ軍艦ガ四方ニブラ付イテ居ルカラ何時之ヲ閉塞セシメテ、絶對的ニ安全ナリト云フコトヲ言フコトガ出來ルカ出來ナイカ分ラヌデアリカラシテ、前ニ八月二十三日マデニ本邦ニ差向ケラレタト云フコトノ事實ハ確證ガアルケレドモ、十二月末日迄ニ輸入申告ヲ爲シ得ザルモノガアルトスレバ、ソレダケハ救済シナイト云フヤウナコトハ、チヨット不公平ニナリハシナイカ、強テ之ヲ固執シテ議決スル程ノコトモアリマスマイガ、簡單ニソレダケノ救済ノ途ヲ講ジテ置イタ方宜クナイカ、現ニ先年デアリマシタカ樺太ノ方ニ關スル事柄ニ付テ「サガレン」邊デアリマスガ、船ヲ臘虎臘腸ノ船ノ賠償ニ付テアレバ禁止シタガタメニ船ヲ賠償スルト云フ所ガ、行衛不明ノモノデアツテ、他日出テ來タトキニ證據ガアツテモ全ク救済ノ途ガナクナツト云フヤウナコトニナツテ、全ク之ハ法律ノ不備デアル、不備デアルガ何分ニモ仕樣ガナイト云フヤウナコトガアツタト記憶シテ居リマスガ、左様ナ後悔ガ他日生ズルヤウナコトガアリテハナリマセヌカラ、氣ノ毒ナ狀態ニアル商人ハ、全ク國交斷絶ヲ知ラズシテ輸入シタ、然ルニ國家ト國家ノ關係上交際ガ斷絶シタニ依テ、一私人ガ損害ヲ受ルト云フノハ甚ダ氣ノ毒ニ依テ救済シヤウト云フ折角ノ發案デアリマス、然ルニ之ニ漏レテ同一ノ事情、ソレヨリ一層憐ムベキ荷物ガ途中ニ停滯シテ居ルト云フ憐ムベキ者ヲ看過シテ、此救済ノ範圍外ニ置クト云フコトハ甚ダ氣ノ毒ナコトデアルト思フ、左様ナモノガ絶對ニ無イト云フコトガ證明サレ、バ宜シイガ、途中危險ノタメニ引返シタト云フコトモ新聞ニアリマスノ、今次官ノ御話ニ依ッテモサウ云フコトガ多クアルト認メテ居ル以上ハ、法律ニ但書ヲ差加ヘタ方ガ此法律ノ目的ヲ貫徹スルタメニ必要デハナイカト思ヒマスガ、政府ハ果シテ左様ナ必要ヲ認メラル、ヤ否ヤ、若シ認メラル、ナラバ次回ニ於テ左様ナ修正ヲ政府自ラ爲サレルカ、或ハ此回ニ於テ修正シテモ宜カラウト思ヒマス

○政府委員(濱口雄幸君) 唯今ノ御説ハ十二月三十一日ト云フ申告期間ガ、モウ

少シ長クモ宜イデハナイカト云フニ歸着スルヤウデアリマスガ、是ハ如何ニモ長ケレバ長イ程宜シクハアリマスケレドモ、凡ソ程度ガアラウト思フ、ツマリ國交斷絶ノ最後ノ日ハ八月二十三日、其日ニ偶々出帆シタ船ガアルト假定スレバ、十二月末日マデニハ四月七日、百二十七日ヲ經テ居ル譯デアリマスカラ、大概其邊十分カト思ヒマス、餘リ長クナルト何時マデ經テモ整理ガ着カヌト云フコトニナリマスシ、四月ツレ以上ニナリマスカラ、決シテ此場合ニ於テ酷ナコトデハナイト考ヘマス、尙ドウカ御考ヲ願ヒマス

○岡崎久次郎君 唯今期限ノ議論ガアリマシタ、又御答辯ガアリマシタガ、是ハ極メテ必要デアルト云フ實例ガアル、ツレハドウ云フ譯カト云フト、獨逸ノ船ガ荷物ヲ積ム來ル、或ハ三井大倉高田、又自ラヤッテ居リマス、樺太ノ會社ニ於テモ百五六十萬圓モ獨逸ノ電氣機械其他ノ物ガアル、其中協定ニ掛ル物ト掛ラヌ物トアリマスガ、獨逸ヲ出テカラ徵收サレテ「コロンボ」ニ揚ゲ「アデン」ニ揚ゲ「マニラ」ニ揚ゲ、皆徵收サレテ、サウシテ荷物ノ在ル處ガ分ラヌト云フ現ニ實例ガアル、ツレハ今搜シテ居ル、御承知ノ通り獨逸カラ來ルモノハ約二月——早クテ約七十日掛カル、百二十日アレバ十分ダト思ヒマスガ途中デ卸サレト十分デナイ、十二月中ニハ來ルダラウト思ヒマスガ來ナイモノモ大分アルト看做サナケレバナラス、是ハ期限ヲ御取リナサレバ一番簡單デアルト思フ、事實皆困ッテ居ル、十二月マデニ來ルヤ否ヤト云フコトハ疑ハシイ、全部協定ノ中ニ入ッテハ居ルマイト思ヒマスケレドモ、其中ニハ大分入ッテ居ルト思ヒマス、ツレハ願ハクバ私ハ此期限ヲ取ルト云フコトガ非常ニ必要ナコトデアル、アナタ方ガ御考ナサル以上必要デアラウト思ヒマス、實際ノ事情ヲ御存知ナイデ、大丈夫ダラウト云フコトハ少シ間違ッテ居リマス

○委員長(山本悌二郎君) チョット私カラ尙御尋致シタイノデスガ、此先刻私ノ質問ニ對シテ菅原局長カラ御答ガアリマシタガ、引續イテ次官ノ御答辯ガアリマシテ、此雙方ノ答辯ヲ聞イテ居リマス、聊カ矛盾ノ點ガアルヤウニ思ハレル、私ノ聞損ナイカ知レマセウガモウ一遍確カメテ置キタイ、獨逸ノ商工業者ガヤハリ此法律ノ下ニ日本ノ商工業者ト同ク恩典ヲ蒙ルコトニナリハシマイカ、若シ左様ナ次第デアラナラバ獨逸モアベコベニ斯ウ云フヤウナ法律ヲ以テ、日本ノ商工業者ノ利益ヲ保護スルコトガ適當デアリマスマイカト云フ御尋ニ對シテ、菅原局長ハイヤ獨逸ノ商工業者ハ一向關係ガナイ、日本ノ消費者ノためノ利益デアル、斯様ニ言ハレタヤウニ記憶シテ居リマス、然ルニ次官ハ此案ハ不測ノ損害ヲ蒙ル當該商人ヲ保護スルためニ出來テ居ル、私ハ其方ガ事實デアラウト思ヒマス、若シモ日本ノ獨逸ノ品物ヲ消費スル、消費者ヲ保護スルノガ此案ノ意味デアルト云フナラバ、ツレナラバ先刻大口君ナリ高橋君ナリノ御話ノ如ク、此協定稅率ヲズット延長シテ繼續スルノガ最モ爲メニナルデアル、八月二十二日ニ發シタ品物デ、十二月末日マデニ到著スル品物ニ限ルトスル、僅カ四五箇月ニ限ル、法律ノ恩典ニ浴セシムルト云フ所カラ見レバ、無論消費者モ廉イ稅率ノ下ニ於テ恩典ニ浴スルノデアリマセウケレドモ、法律ノ真意ハ其處ニアラズシテ、戰爭ニ依テ不測ノ損害ヲ蒙ル商人ヲ保護シヤウト云フノガ精神ダラウト思フ、ツレガ私ハ眞ノ法案ノ意味デアラウト思ヒマスガ、若シ左様デアリトスレバ私前ノ問フモウ一遍繰返サナケレバナラス、商人ヲ保護スルト云フコトナラバ、若シ此商品ヲ取扱ッテ居ル商人ガ獨逸ノ商人デアッタラ如何ナサル、塊地利ノ商人デアッタラ如何ナサルカ、交戰國ノ臣民ヲ此法律ヲ以テ共ニ保護スル必要ハナ

カラウカト思ヒマス、商人ノ不測ノ損害ヲ救済シテヤルト云フ意味ナラバ、日本臣民竝ニ日本ト親交アル國々、其國籍ニ屬スル商人デ宜カラウト思ヒマスガ、其取除ヲ此法律ニ加ヘルコトハ出來マスマイカ、ツレモウ一ツ承リタイ

○政府委員(菅原通敬君) 私ノ御答シタルトコロト大藏次官ノ御答シタルトコロトノ間、何カ齟齬スルトコロガアルカノ如ク御聽取ニナタト云フコトデスガ、ツレハ左様御聽カニナレバ仕方ガナイコトデアリマスガ、答ヘマシタ趣意ハ全ク同一デアルデアリマス、私モ明カニ說明シテ居リマス通り、豫期セザル損失ヲ救済スル必要アリ、本案ヲ提出スルノデアルト云フコトハ度々繰返シテ申シテ居リマス、其豫期セザル損失ヲ受ルモノハ何人デアルカ、所謂日本ノ註文者或ハ輸入業者デアリマス、其輸入業者ノ中ニハ或ハ日本人モ居ルダラウ、英國人モ居ルダラウ、又獨逸人モ居ルダラウト云フコトモ申シテ居ル積リデアリマスカ、商人ガ不測ノ損害ヲ受クル、其者ヲ救済スル目的ヲ以テ本案ヲ提出シタル云フコトハ疑フ容ル、餘地ガナイト思ヒマス、唯商人ガ不測ノ損失ヲシタル結果ドウナルカト言ヘバ、間接ニハ消費者ニ及ブ、斯ウ云フコトヲ申シタノデアリマス、其結果ヲ申シタノデ直接ニ損害ヲ招イタモノハ商人デアリマス、其事ヲ明カニ申シテ置キマス

○委員長(山本悌二郎君) 若シサウデアラナラバ獨逸ニ於テモ同ジク日本ノ商人ヲ保護スルヤウナ法案ノ出ルノガ相當デアルガ、左様ナコトガナクモ宜イカト云フノデス

○政府委員(菅原通敬君) ツレハ御考デアリマスガ、若シ獨逸ニ於テ日本ノ品物ヲ取扱フテ居ル商人ガ、ツレガ日本人ガヤッテ居ルモノナラト云フコトデシタカラ、ツレハ同様ニ保護シテ貰ヒタイノデアリマス、併ナカラ日本ニ品物ヲ輸入スル商人ノ中ニ、日本人ガ之ニ關係シテ居ルヤ否ヤハ、今之ヲ悉ク數ヲ審カニスルコトガ出來マセウガ、惟フニ多分獨逸商人ダラウト思ヒマス、アリマスニシテモ其數ハ非常ニ少イモノデアラウト思ヒマスガ、之ニ反シテ獨逸品ヲ取扱フモノハ日本人モアリマスシ、獨逸人モアリマセウガ、此場合ニ於テ今交戰國ニナッテ居ル獨逸人ヤ塊地利人ノ取扱フモノニ付テハ、此法律ノ適用ヲナサヌト云フヤウナ、左様ナ區別シタ規定ヲ設ケルコトハ如何ナモノデアリマセウカ、區別シテ區別セラレヌコトモナイト思ヒマスガ、ツレハ非常ナル混雜ヲ來タスコトモアリマセウシ、又元來商人ノ不測ノ損失ヲ救済スルコト云フ目的ヲ持ッテ居ルノデスカラ、其救済ヲ目的トスル以上ハ、其商人ノ取引ニ依テ損失ヲ招ク總テモノニ之ヲ適用スルコト云フコトガ、相當デアリナイカト思フノデアリマス、其趣意ト御了承ヲ願ヒマス

○委員長(山本悌二郎君) 最後ニモウ一ツ開イテ置キタイノデスガ、先刻大藏次官ノ御話デハ、爲替ハ或ベク正貨ノ關係カラ組ミタクナイ、約メテ言ヘバサウ云フコトニ聽取リマシタガ、成程今日ノ時局ニ於テ出來ル限リ正貨ヲ維持ト云フコトニ意ヲ用ヒナケレバナラヌト云フコトハ、私共モ御同意デアリマスガ、例ヘバ原料品デアリマス、原料品ヲ外國カラ取寄セテツレヲ以テ日本品物ヲ造ッテ加工シテ支那ニ送ル、サウ云フヤウナ品物ハ手取早ク其荷物が來レバ直チニ加工シテ出テ往ッテ、日本ノ正貨ヲ吸收スル一ノ財源ニナルノデ、一千二百萬圓、一千三百萬圓ノ物ヲ二箇月ナリ三箇月ナリノ後ニハ更ニ千四百萬圓ナリ千五百萬圓ニナッテ、日本ニ這入ッテ來ルト云フモノモ中ニハアルヤウデスガ、サウ云フモノニ對シテハ強チ絕對ニ正貨ヲ握ッテ、如何ナル物デモ困ルカラ爲替ハ組マヌト云フヤウナコトデハ、却テ正貨ヲ吸收スル所以デアリナイカト思ヒマスガ、此點ハ

如何デスカ

○政府委員(濱口雄幸君) 御答致シマスガ、原料品殊ニ輸出品ノ原料デ、成ルベク原料品ノ輸入ニ付テハ、是ハ如何ニモ正貨ヲ吸收スル働キヲナスモノデアリマスカラ、最モ大切ナコトデ努メテヤラナケレバナラヌコトデアリマスカラ、此點ニ付テハ日本銀行ト正金銀行ト於テ今非常ニ勉強シテヤッテ居リマス、例ヘバ棉花ニシテモ殆ド一億ホド這入リマスガ、是ハ三分ノ一ト二分ノ一ノ中間ヲ占メテ居リマスガ、綿布ノ支那ヘ往クコトハ御承知デアリマセウ、是等ノ原料ハ澱滯スルコトナクシテ内地ヘ入レルコトガ出來ルヤウナ方法ヲ講ジナケレバナラヌ、ソレハ今日ノ急務デアリマスカラ、是等ノモノニ付テハ正金銀行ガ今専ラ劃策シテ居ル所デアリマス、今日ノ現狀ニ於テハ亞米利加ニ對スル生絲爲替ニ付テ、正金銀行ガ盡力シテ努メテ輸出爲替ノ買付ト云フコトヲヤッテ居リマス、亞米利加デ金ヲ取ッテ其金ヲ以テ輸入爲替ヲ買付ト云フ方法ヲ取ッテ居リマス、最モ亞米利加ノ方ニハ其道ガツイテ居リマスガ、孟買カラ來ルモノニ付テハ、孟買ノ方ニハ日本ハ餘リ貿易上ノ債權ヲ持ッテ居ラヌ國デアリマスカラ、亞米利加ノ金ヲ孟買ニ廻スコトハ出來マセヌカラ、倫敦ニ於テ相當工夫シテ其金ヲ作ルト云フコトヲ專ラ攻究シテ居リマス、倫敦ニハ限リマセヌ、亞米利加ニ於テモ成ベク多ク金ヲ作ルト云フコトハ、今銀行ノ方面デ盡力シテ居ルノデアリマス、詰リ如何ナル場合ガアツテモ、政府ナリ日本銀行ナリガ持ッテ居ル正貨ハ、サウ云フ方面ニ使ハヌト云フコトハ斷言ハ出來マセヌ、成ベクサウ云フ方面ニ使ヒタクナイト云フ趣意ヲ申上ゲタノデアリマス

○委員長(山本悌二郎君) 最早質問ガゴザイマセヌケレバ、是デ質問終了ト致シテ宜シウゴザイマスガ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(山本悌二郎君) 御異議ガナケレバ左様致シマス、明日ハ午前九時カラ開會ト云フコトニ致シテ置キマス、今日ハ是デ散會致シマス

午後四時四十九分散會